



エコリーフ

タイプ 環境宣言 (EPD)

登録番号：JR-AX-22005E

SuMPO環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区内神田1-14-8

<https://ecoleaf-label.jp>



日鉄鋼板株式会社

NIPPON STEEL COATED SHEET CORPORATION



軽量形鋼

(ROLL FORMED LIGHT GAUGE STEEL)



算定単位

1 t

算定対象段階

最終財 中間財

製造段階（原材料調達、原材料の輸送、製品の製造）
及び間接影響

製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト：東日本鋼板加工製造部[市川地区]

西日本鋼板加工製造部[大阪地区、愛知地
区]

主な規格：JIS G3350 一般構造用軽量形鋼

形状：軽量形鋼(ロールフォーミング)

主な板厚（単位mm、t=板厚）：t=0.4～t=4.5

登録番号	JR-AX-22005E
適用PCR番号	PA-180000-AX-03
PCR名	建設用鉄鋼二次加工製品（中間財）
公開日	2023年1月16日
検証合格日	2022年12月23日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV-AX-22005
検証有効期間	2027年12月22日

PCRレビューの実施

認定日等	2022年4月1日
委員長	松野 泰也 (千葉大学)

第三者検証者*

外部検証員	奥山 哲也
ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの の独立した検証	
内部	外部

*システム認証を受けた事業体内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

問い合わせ先

日鉄鋼板株式会社 営業総括部

TEL：03-6848-3700

<https://www.niscs.nipponsteel.com>

登録番号：JR-AX-22005E



エコリーフ

タイプ 環境宣言 (EPD)

登録番号： JR-AX-22005E

SuMPO環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区内神田1-14-8

<https://ecoleaf-label.jp>

ライフサイクル影響評価結果

影響領域	生産+間接影響 1	生産のみ 2	単位
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	940	2100	kg-CO ₂ eq
酸性化	1.1	3.0	kg-SO ₂ eq
富栄養化	0.016	0.038	kg-PO ₄ ³⁻ eq

1：A1～A3およびDの合計 2：A1～A3の合計

内訳	項目	単位	合計	【A1】 原材料調達	【A2】 原材料の輸送	【A3】 製品の製造	【D】 間接影響
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO ₂ eq	2.1E+03	2.1E+03	2.7E+01	3.3E+01		-1.2E+03
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	-2.4E-07	-2.5E-07	1.8E-10	9.1E-09		-2.2E-07
酸性化	kg-SO ₂ eq	3.0E+00	2.6E+00	4.1E-01	1.2E-02		-1.9E+00
光化学オキシダント	kg-C ₂ H ₄ eq	2.8E-02	1.9E-02	8.5E-03	7.8E-04		-2.6E-01
富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ eq	3.8E-02	3.8E-02	1.6E-13	3.5E-08		-2.2E-02

ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目	単位
非再生可能資源	6.6E+02 kg
非再生可能エネルギー	3.2E+04 MJ
再生可能資源	1.0E+03 kg
再生可能エネルギー	5.3E+02 MJ
淡水の消費	2.2E+00 m ³

材料及び物質に関する構成成分

材料・物質（使用部分）	単位
Fe	95.0 %
C	1.10 %
Si	3.00 %
Mn	3.00 %
P	0.050 %
S	0.050 %
Zn	5.00 %
Al	4.00 %

廃棄物関連情報

項目	単位
有害廃棄物	0.0E+00 kg
無害廃棄物	1.7E+00 kg

ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。



エコリーフ

タイプ 環境宣言 (EPD)

登録番号： JR-AX-22005E

SuMPO環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区内神田1-14-8

<https://ecoleaf-label.jp>

算定結果に関する追加情報

- 1)原料として、エコリーフとして公開され原単位登録されている日本製鉄の熱延鋼板[JR-AW-22010E]と溶融メッキ鋼板(建設用)[JR-AJ-22006E]を使用し、原単位登録データを使用している。
- 2)間接影響として、二次加工品のため鋼スクラップは使用しないので原料の熱延鋼板と溶融メッキ鋼板(建設用)の間接影響効果のみを評価した。
JIS Q 20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果を評価し、本宣言上 ライフサイクル影響評価結果 内訳表上の【D】間接影響列にその値を記載した。間接影響分は上記の表【A1】～【A3】の合計値に加算される。
計算に使用したリサイクル率は93.0% (計算はJISQ20915に従い、2018年度の国内データ(出典：日本鉄鋼連盟、鉄源協会、スチール缶リサイクル協会)を使用)
- 3)輸送に関しては、日本製鉄一日鉄鋼板間の海上輸送と陸送の距離をGoogleMap等の地図ソフトで計測して用いた。。
- 4)本シート上、材料及び物質に関する構成成分について、鉄以外は、対象となる鋼材規格の各上限値のうち最大のものを示す。但し、各製品において構成成分における鉄の含有量が95%以下になることはなく、他構成成分の比率が調整される。
- 5)一次データは、2021年度の実績値を使用した。電力原単位は「電力、一般電気事業者10社平均、2014年度」を使用した。
- 6)本シートの算定結果は軽量形鋼の平均値である。

-1.その他の環境関連情報

-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
マンガン	7439-96-5	労働安全衛生法施行令

使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3を使用した。また、スクラップ原単位(スクラップ LCI)は原単位登録番号：JP-AJ-0001を使用した。

備考

-

データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。

比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。

(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)

登録番号： JR-AX-22005E